

分野	授業科目名	単位数	時間数	配当時期	担当教師
基礎	看護物理学	1	30	1年次前期	非常勤講師

テキスト(発行所)	NEW ベッドサイドを科学する 看護にいかす物理学(学研)
-----------	-------------------------------

学習のねらい	物理学の原理・原則に触れることで看護における様々な疑問の解決、改善・改良につなげていく
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物理学を通し、看護活動における様々な行動、現象を理解する</li> <li>・力、熱計算を習得し看護活動において利用できるようにする</li> </ul>

学習スケジュール			
回数	主 題	学習内容	履修形態 他
1回	ガイダンス 移動動作に必要な力と単位	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スカラーとベクトル</li> <li>・質量と重さ ・力の単位</li> </ul>	講義
2回	単位変換に役立つトルクの知識 仕事とエネルギー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トルクと体位変換</li> <li>・力のした仕事量</li> </ul>	講義
3回	安定・不安定 撃力と骨折	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重心と安定性</li> <li>・運動量と撃力</li> </ul>	講義
4回	力のつり合いと作用反作用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・牽引</li> <li>・作用反作用の法則</li> </ul>	講義
5回	力学を人体に適用する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人体における力学</li> </ul>	講義
6回	摩擦	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護と摩擦</li> </ul>	講義
7回	看護における熱	<ul style="list-style-type: none"> <li>・比熱</li> <li>・熱の移動</li> </ul>	講義
8回	看護における電気	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気回路とオームの法則</li> </ul>	講義
9回	胃洗浄とサイフォン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サイフォンの原理と胃洗浄</li> </ul>	講義
10回	圧力の基礎知識 ネブライザの原理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・圧力の単位 ・気圧</li> <li>・動圧と側圧の関係</li> </ul>	講義
11回	血圧、低圧持続吸引装置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベルヌーイの定理</li> <li>・胸腔内圧</li> </ul>	講義
12回	酸素ポンプ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボイルシャルルの法則</li> </ul>	講義
13回	圧力の大きさによって生じる疾患 点滴や輸血、比重計	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気圧が及ぼす体調の変化</li> <li>・落下速度 ・密度と比重</li> </ul>	講義
14回	物の見えるしくみ ファイバースコープの原理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目とレンズ</li> <li>・光の反射と屈折</li> </ul>	講義
15回	まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義内容の復習</li> </ul>	講義

単位認定の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・30時間のうち、24時間以上の出席があること。</li> <li>・学期末試験の結果と、毎回の授業で実施する確認テストの結果を考慮して判定します。</li> </ul>
受講上のアドバイス	講義は配布するプリントに沿って進行しますが、テキストは毎回必ず持参してください。講義内容で分からないところや疑問に思ったところがあれば気軽に質問してください。また、皆さんの理解度に応じて講義の進行速度を調節しますので、ご要望をお伝えください。